

名古屋大学≪未来社会創造機構・特任講師≫公募要領

1	募 集 件 名	特任講師の公募	
2	所 属	名古屋大学未来社会創造機構 マテリアルイノベーション研究所	
3	募 集 内 容	<p>[職務内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ カーボンナノチューブに対するドーピングに関する研究 ■ フラレン誘導体に関する研究 <hr/> <p>[勤務地] 愛知県名古屋市千種区不老町</p> <hr/> <p>[募集人員] 1名</p> <hr/> <p>[着任時期] 2024年11月1日以降のできるだけ早い時期</p>	
4	募 集 研 究 分 野	(大分類)	(小分類)
		ナノテク・材料	指定なし
5	勤 務 形 態	<p>常勤</p> <p>任期：2025年3月31日まで</p> <p>(予算の状況・勤務成績等によって更新の可能性有り。ただし最長2027年3月31日まで。)</p>	
6	応 募 資 格	<ul style="list-style-type: none"> ・博士の学位を有すること。 ・有機化学，材料化学に関して専門性を有すること。 	
7	待 遇	<p>[採用後の待遇（給与，勤務時間，休日，雇用期間，保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 <p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与は本学において定める年俸制とする。 ・祝日・年末年始休日，有給休暇設定あり。 	
8	応 募 期 間	2024年7月12日（必着）	
9	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 履歴書（写真添付，連絡先（住所，電話，メールアドレス）明記） ② 研究業績リスト（学会誌等の論文，国際会議，著書・解説，特許，受賞などに分類） ③ 主要論文5編以内のPDF ④ これまでの主要研究の概要（A4用紙2頁以内） ⑤ 照会者2名の方の連絡先（氏名，所属，連絡先） ⑥ 類型該当性の自己申告書（下記URLより様式をダウンロードください。）※ <p>https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/zXHTc8eBAB8Hmcs</p> <p>上記の書類を圧縮するなどして1つのファイルにまとめて応募期間内に，以下URLにアップロードしてください。</p> <p>https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/NS7imk2mcmY6Hbq</p> <p>アップロード後には，下記連絡先に電子メールにて，応募したことを連絡してください。</p> <p>matsuo.yutaka.h7@f.mail.nagoya-u.ac.jp</p> <p>なお，お送りいただいた書類は選考のみに使用しますが，返却はしませんのでご了承ください。</p>	

		<p>[選考内容] 書類審査のうえ、随時、面接を行います。面接の際の旅費は自己負担とします。面接実施者については、e-mail で連絡を行います。</p> <p>[結果通知方法] 選考結果はメールで通知します。</p> <p>[問い合わせ連絡先] 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 大学院工学研究科 化学システム工学専攻（兼）未来社会創造機構マテリアルイノベーション研究所 教授 松尾 豊 e-mail: matsuo.yutaka.h7@f.mail.nagoya-u.ac.jp</p> <p>※2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。 これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。</p>
10	そ の 他	<p>① 名古屋大学は業績(研究業績, 教育業績, 社会的貢献, 人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には, 女性を積極的に採用します。</p> <p>② 提出された書類については, 本選考以外の目的には使用しません。</p> <p>③ 応募書類は, 本選考委員会が責任を持って処分し, 返却しません。</p> <p>④ 面接に要する交通費は支給しません。</p>